

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法  
科目コード:140007

## 在宅看護方法論Ⅱ Home Care Nursing Ⅱ

担当教員	桜井志保美、山路朋子、牛村春奈										
実務経験											
開講年次	3年次前期	単位数	1			授業形態	講義				
必修・選択	必修	時間数	15								
該当ディプロマポリシー	(1)		(2)		(3)	◎	(4)		(5)	○	(6)
Keywords	家族の定義、家族看護、家族支援、地域包括ケアシステム、他職種連携・協働										
学習目的・目標	<b>【目的】</b> 在宅看護の対象としての家族について理解し、家族への支援について学ぶ。地域における様々な場での看護の基礎を学び、地域包括ケアにおける看護師の役割について考察する。 <b>【目標】</b> 1. 在宅看護の対象としての家族について理解する。 2. 家族支援するために、家族の立場、心情、役割が理解できる。 3. 地域で提供する看護を理解する。 4. 多職種と協働する中での看護師の役割を考察する。										
授業計画・内容											
回	内容										
1	地域包括ケアにおける本人・家族・地域の関係 在宅看護の対象としての家族 家族看護の定義・目的										
2	家族の捉え方と看護師の関わり 家族アセスメント:みんなで、家族をアセスメントしてみよう										
3	家族アセスメントと家族の理解Ⅱ										
4	家族への支援・地域システムの視点から家族を支える										
5	家族の家族<家族アセスメント演習> 在宅療養中の慢性疾患をもつ要介護者とそのアセスメントの展開										
6	在宅ケアチームにおける看護師の役割										
7	在宅看護の提供の場										
8	地域包括ケアにおける看護師の役割を考える										
教科書	河原加代子:系統看護学講座 地域・在宅看護の実践、医学書院										
参考図書等											
評価指標	授業/演習の態度・課題レポート40%、定期試験60%										
関連科目	社会学、在宅看護概論、在宅看護方法論Ⅰ、在宅看護方法論演習、在宅看護学実習										
教員から学生へのメッセージ	私達は地域・家庭・病院・施設等で様々な家族に出会います。家族全体を看護の対象として捉え、健康な生活を支える地域包括ケアの考え方について学びましょう。										